

売布小学校社会見学報告 2024. 10. 3～4

実施日：10月3日（木）10:00～11:00 売布小学校2年3,4組（各組32名）

10月4日（金）10:00～11:00 売布小学校2年1,2組（各組32名）

見学場所：（フレミラ・こむの事業所・ぷらざこむ）

参加者：財団 岡本、ZUKABO 大関、こむ1会 村中、三島、菅野、横山、榎本、三宅、
中田、宮本

ぷらざこむの説明（岡本）

阪神・淡路大震災でのボランティアがきっかけで、ボランティア活動をする広い場所が欲しいと、2002年に仮設住宅の跡地にぷらざこむを設立した。

ZUKABOの説明（大関）

館内に事務所を置き、ボランティアを始めたいグループの受付や立ち上げのお手伝いをしている。フードドライブ、アルミ缶のプルトップを集めると車椅子に交換できるなど説明。

ぷらざこむの利用について（三島）

1階はどなたでも利用可、板間とカーペット部分利用ルール説明。2階は登録グループ利用。

活動グループの説明：宝塚三線サークルていんがーら、オカリナグループこまどり、
会食ボランティア喜久の会、第3地区民児協、おはなしのさんぽみち、
手話サークルす・く・ら・む、信天翁、里親会

児童からの質問

ぷらざこむの由来：ぷらざ＝広場 こむ＝コミュニティ みんなと集う場所という意味

登録グループ数：現在44グループ、842名

地震が起ったら？台風の時？：地震が発生したら安全な場所に誘導します。

警報が出ても開館時間は利用できます。

児童の感想

ボランティアってすごいと思った、やってみたい。



普段からフレミラを利用している児童も多くおり、また、日常生活で図書ボランティアや登下校時の見守りボランティアがあることなどを一緒に学びました。

記録：広報 宮本